

二〇〇五年度

大学院 文学研究科修士論文 題目一覧

真宗学

辻本隆昭 真宗における教化とその実践方法の研究

大江 真 真宗歴代の教学と伝道

百濟賢乗 真宗伝道の一考察

ブリッヂ ハリー 念仏に関する言語行為

—J・L・オースティンの「行為遂行的発言」の理論に基づいて—

の理論に基づいて—

岩田 真美 親鸞とパウロの比較研究

—悪人・罪人の救いにおいて—

岡林俊希 一念覚不論の研究

岡部 惇信 親鸞における正定聚の研究

小川 修平 聞についての一考察

—真宗カウンセリングを手がかりにして—

加藤 英象 親鸞の成仏観

加藤 真由 『安楽集』における仏身、仏土の問題

門川 崇志 親鸞の行業観

—七祖の行業観からの展開—

木原 英史 親鸞と世界解釈・必然性
楠 正照 真宗伝道における一考察

—伝道とカウンセリングを中心に—

河野 法正 在覚の法華経観

西塔 公崇 罪惡と救済

佐々木 玲加 親鸞の仏性観

島田 一道 妙好人伝の背景

堯 義 就 現世利益和讃の研究

高山 和明 親鸞教学における名号論

多田 満裕里 現代社会と真宗

寺本 一道 大乘空説の定量的解析

—空による零の成立—

長尾 隆司 真宗他力の実践と伝道

長坂 実子 真宗的ケア論

西崎 亮 『一念多念文意』と『一念多念分別事』の比較研究

研究

林 重厚 二種深信の研究

福永 法和 真宗における人間像の研究

松野尾 浩慈 菩薩思想の変遷

—無量寿経漢訳三本を中心に—

水無瀬 真以子 還相廻向論

—その背景と意義—

脇屋大樹

真宗の社会実践

宮武大悟

如来藏系経論の諸問題

今里 亮

—社会的・文化的装置としての真宗寺院の可能性—
親鸞聖人の現世利益観

—『涅槃宗要』における「我」の解釈を中心
に—

梶原佑倅

滅罪と救済

棟高光生

忍辱波羅蜜による宗教対立の克服について

権並 清

—聖道・浄土のかはりめ—
浄土真宗門信徒の社会的実践について

小野嶋 祥雄

吉蔵教学の研究
—如来像・仏性思想を中心に—

船倉成之

親鸞の生死観

鍵和田 聖子

東寺講堂立体曼荼羅の思想的背景

松村美緒

親鸞における念仏思想の研究

亀山 隆彦

東密における機根論の展開

南 陽子

中国浄土教善導について

槌田 稔

シュリーダラの刹那滅批判

—聖道諸師との比較—

永峰 忠直

円測教学の融会論

仏教学

西村雄二

日蓮教学における五時八教の受容について
—日蓮遺文を中心として—

濱野 弘胤

—元曉教学との比較において—
相續轉變説と種子説

齋藤明子

不動明王像の研究

材上 明也

天台大師における実践論の研究

出島英樹

日蓮聖人における涅槃経解釈の研究

松下 浩子

ハンナ・アーレントにおける「政治」と「人間」

波多唯明

現代と初期仏教の倫理観
—倫理の仏教的超克—

哲学

福澤 勲

道元禅師における諸法実相観と仏性思想

教育学

介護福祉士養成教育におけるグループワーク体

松村唯明

唯識説における二種生死の研究

児玉 龍治

験による学生の変化に関する研究

井上博晶

ある自閉症児における遊びを通した関わりが及ぼす発達の変容について

梅本直

青年期における「ふれ合い恐怖的心性」と「友人関係期待」との関連について

辻尾明子

青年期における母娘関係と心理的適応との関連について

橋本英司

不登校生徒の学校復帰と学校・家庭・地域の連携に関する研究

松田秀樹

――適応指導教室を事例にして――
青年期後期における自己嫌悪感と自己効力感の関係

吉山宣秀

笑い尺度の作成
――臨床場面における適用を想定した予備的研究――

山口淑子

母親における養育態度と自身が受けた養育態度との関連について

国史学

市川心吾

猪熊理恵

河合健成

耳川敗戦以降の大友家について

中世都市におけるトイレ遺構

允恭朝研究

――雄略朝前史として――

坂口太郎

中尾真成

鎌倉後期の公家政権と漢学興行
行基の研究
――「国家の仏教」との対峙――

中村敏基

「天下所司代」村井貞勝についての考察

丹羽英孝

御霊信仰の研究

松井絵里子

西光万吉の人間観

――真宗信仰の視点から考察する――

東洋史学

岡室良平

唐代交通制度考

谷尾優香

古代四川盆地における交通路の一考察

谷川佑樹

北朝後期における末法思想の展開とその影響
――摩崖刻経を手がかりに――

中岡志乃

前イスラーム時代のメルヴ

藤田創

出土資料より見たソグド人聚落とソグド系武人について

八木春樹

ニヤ遺跡に関する一考察

日本語日本文学

山越琢矢

国語教科書における鷗外小説

下岡邦子

――「高瀬舟」を中心として――

可能動詞の研究

青 木 斐

『建礼門院右京大夫集』論

—作者の自意識をめぐって—

梅 本 雅 之

『源氏物語』の和歌

小林 絵 美 子

夏目漱石『それから』論

—長井代助の考察へ青年像をめぐって—

野 出 京 美

『竹取物語』における他者の効果

—他者と出会うこと、他者として在ること—

山本智佳子

格助詞「が・の」の構文論的考察

櫻 井 清 華

薫の道心

—その本質と顛倒—

英語英米文学

高 岩

A Relevance-Theoretic Analysis of Print
Advertisements

ボンステンニ

American Gender Culture through Nine-
teenth Century Paintings